

- 平成 2 9 年度 -

事業計画書  
収支予算書

社会福祉法人

北九州市小倉北区社会福祉協議会

# 〔目 次〕

I 事業計画書 …… 1

II 収支予算書 …… 19

# I 事 業 計 画 書

# 【事業計画書目次】

## 事業方針

1	事業計画の策定にあたって	3
2	基本理念	4
3	基本目標	4
4	小倉北区社会福祉協議会の重点目標	5

## 目標達成のための取り組み（実施計画）

### 基本目標Ⅰ みんなで福祉の風土を広げよう

1	広報・啓発の強化	6
2	福祉教育の推進	7
3	地域福祉人材の育成	7

### 基本目標Ⅱ 関係機関・団体のネットワークで、身近な福祉活動を進めよう

1	小地域福祉活動の活性化	9
2	ボランティア・市民活動の支援	10
3	災害時の福祉救援体制づくり	10
4	社会福祉関係機関・団体と連携した地域づくり	11
5	小地域福祉活動計画の推進	12

### 基本目標Ⅲ 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

1	権利の擁護と相談体制の充実	13
2	社会参加・自立の支援	13
3	調査・研究、提言	15

### 推進基盤の強化

1	校(地)区社会福祉協議会	16
2	区社会福祉協議会	16

主な年間行事等	18
---------	----

# 事業方針

## 1 事業計画の策定にあたって

わが国の総人口は平成22年を頂点として、その後、減少に転じています。

一方、65歳以上の方々の占める割合（高齢化率）は反対に上昇を続けており、政令市で最も人口の高齢化が進む北九州市でも、ここ1～2年のうちには30%を超えることが確実視され、既に7区のうち4つの区では現実となっています。

こうした状況の中では、増え続ける認知症高齢者への支援が喫緊の課題になるとともに、介護予防の取り組みが重要なものとなっています。

中でも地域における高齢者のサロン活動が全国的にも大きくクローズアップされており、北九州市においても社会福祉協議会を中心として地域への積極的な支援に取り組んでいるところです。特に小倉北区においては様々な形のサロンが行われていて、今後とも、それぞれの地域の特性を生かした様々な活動が期待されるところです。

そうした意味でも「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を基本理念として、地域活動の支援をその最重点業務とする小倉北区社会福祉協議会の役割は大きく、これからも地域の様々な組織や団体と連携し、地域住民自身による地域活動のより一層の支援を計画的に行ってまいります。

平成29年度は北九州市社会福祉協議会が策定した「北九州市地域福祉活動第五次計画～住民ふくしの元気プラン」の2年次目に当たり、この計画の実現を目指し様々な活動を行っていくことが地域福祉の推進につながることを踏まえ、これまでの取組や事業の整理を進めた上で、小倉北区社会福祉協議会の事業のより一層の推進に努めてまいります。

また、昨年3月に改正された「社会福祉法」が平成29年4月1日より本格施行されます。

今回の法改正では、①社会福祉法人制度の改革、②福祉人材の確保が大きな目的とされ、理事会と評議員会の独立、委員の重複の禁止、評議員の選任・解任、それぞれの委員会の権限の明確化などが新たに定められました。

小倉北区社会福祉協議会においても、平成29年度から新しい理事会、新しい評議員会のもと、これまで以上に「社会福祉協議会」の特色を生かした運営に努め、小倉北区の地域福祉の推進に努めてまいります。

## 2 基本理念

### 「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」

高齢者も子どもも、障害のある人もない人も、ともに同じ地域の中で一緒に生活できる社会が当たり前という「ノーマライゼーション」の理念と、住民主体で地域づくりに取り組むという考え方によりこの基本理念を定めています。

## 3 基本目標

### 基本目標Ⅰ みんなで福祉の風土を広げよう

「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めるためには、自分たちの地域の福祉課題を住民一人ひとりが理解し、課題をかかえる当事者と共に、一人でも多くの住民がみんなで解決に動き出せる仕組みづくりと、活動への参加が必要です。

そのため、さまざまな手段を通じて福祉の風土を広げ、地域の福祉活動に積極的に参加できる人材の育成に努めます。

- 1 広報・啓発の強化
- 2 福祉教育の推進
- 3 地域福祉人材の育成

### 基本目標Ⅱ 住民、関係機関・団体のネットワークで身近な福祉活動を進めよう

地域社会の福祉課題の解決のためには、それぞれの地域において公私の社会福祉関係者と共に、幅広い住民が地域の福祉活動に参加することが必要です。

このため、支援を必要としている人たちのニーズを把握し、その課題解決に向かえるよう、住民の主体的参加による福祉活動を進めます。

- 1 小地域福祉活動の活性化
- 2 ボランティア・市民活動の支援
- 3 災害時の福祉救援体制づくり
- 4 社会福祉関係機関・団体と連携した地域づくり
- 5 小地域福祉活動計画の推進

### 基本目標Ⅲ 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

誰もが地域の中で安全で安心した生活ができるよう、関係機関・団体との連携のもとで、支援を必要としている人に対する活動を行います。

また、住民の日常生活上のニーズを把握し、住民の生活感覚に沿った提言を行い、新しい活動の仕組みをつくります。

- 1 権利の擁護と相談体制の充実
- 2 社会参加・自立の支援
- 3 調査・研究、提言

#### 4 小倉北区社会福祉協議会の重点目標

北九州市地域福祉活動計画で北九州市社会福祉協議会が定めた基本理念や基本目標とは別に、小倉北区社会福祉協議会の独自の重点目標を定めています。

##### I 挨拶の励行「あいさつは、支えあいへの第一歩」

地域内での交流を深めるため、まずは挨拶や声かけからはじめ、日頃から「顔の見える」関係づくりに努めましょう。

##### II 人の絆の再構築「困ったときは、お互いさま」

地域での交流により明らかとなった課題に対して、地域内でできることは地域内で助け合うことが、やがては自分を助けることになります。

# 目標達成のための取り組み (実施計画)

## 基本目標Ⅰ みんなで福祉の風土を広げよう

### Ⅰ 広報・啓発の強化

#### 1 広報・啓発の強化

住民が新たな生活・福祉課題に関心を持ち、地域福祉活動への参加につなげるため、住民を対象とした出前講演活動の実施やホームページ・広報紙等を活用した福祉情報の提供、社協活動の紹介を実施します。

また、関連イベントを通じ、広く住民の参加を促していくことで、福祉問題を身近に感じてもらう機会をつくります。

#### (1) 地域福祉推進のための広報・啓発物の作成・活用

##### ① 広報紙の発行

- 「こくら北社協だより」(「小倉北区自治総連合会だより」と合同)  
(年4回：各70,000部、区内全戸配布、関係機関等送付)
- ボランティア・市民活動センター広報紙「ひまわりねっと」(同上)

##### ② リーフレット等の活用

- 市社協事業紹介リーフレット・DVD・イメージキャラクター(プチボザウルス)・啓発物品の活用と販売促進
- 市社協だより・市政だより等の活用
- 小倉北区社会福祉協議会事業紹介リーフレットの検討(新)

#### (2) インターネットを活用した地域福祉関連情報の収集・発信

- 区・校(地)区社協版ホームページの運用、定期的な更新
- 区ボランティア・市民活動センターホームページの充実

#### (3) 啓発イベント等の実施

- 「社会福祉大会・市民ふれあいフェスティバル」への参加・実施協力
- 「小倉北区子どもまつり」への参加・主任児童委員との連携



#### (4) 出前講演活動の実施

- 社協活動やボランティア・市民活動の周知のための出前講演の実施
- 関係機関・団体と連携した新たな福祉課題の啓発・理解促進  
(地域包括ケアシステムの周知と理解の促進)
- 校(地)区社協主催の地域福祉講演会等の開催支援

## 2 福祉教育の推進

ボランティア・市民活動センターを中心に、校(地)区社協や学校・社会福祉施設と連携し社協活動やボランティア活動を体験する機会をつくることで、子どもから大人までの福祉教育を進め、次世代の地域福祉活動者の育成に努めます。

また、高齢者等に対しても福祉に関する情報提供を行い、地域活動へつなげます。

#### (1) 住民啓発講座等による福祉教育

- 校(地)区社協主催の住民福祉講演会の開催支援
- 認知症の啓発と認知症サポーター養成講座の開催支援

#### (2) 社会福祉施設と連携した福祉教育

- 校(地)区社協及び福祉施設等における現地活動体験の支援
- 夏ボランティア体験学習の実施協力

#### (3) 地域の子ども達を対象とした次世代地域福祉活動者の育成

- 校(地)区社協を中心とした次世代地域福祉活動者育成事業(ウエルクラブ活動)の推進
- 夏ボランティア体験学習の実施協力【再掲】
- 小学校の児童、生徒を対象とした認知症サポーター養成講座の開催支援

#### (4) 学校等教育機関と連携した福祉教育

- 小地域や小学校を基盤とした福祉体験・ボランティア学習への支援
- 小学校の児童、生徒を対象とした認知症サポーター養成講座の開催支援

## 3 地域福祉人材の育成

福祉活動に必要な人材の育成については、市社協と共同で校(地)区社協等の地域福祉活動者の経験等に合わせた階層的な研修を実施します。

テーマ型ボランティアについても市社協と共同で、ニーズに合わせた研修会を開催し市民活動の幅を広げるとともに、地域活動との連携を図ります。

また、今後の地域活動者の人材確保のために、企業等の社会貢献活動の取り組みを支援します。

(1) 新たなボランティア・市民活動の担い手の養成

- ボランティア養成講座の実施（新任、現任）
- ふくしのまちづくり講座の実施
- 介護支援ボランティア事業への実施協力

(2) 小地域福祉活動者（地縁型ボランティア）の育成

- 校(地)区社協及び地区民児協と連携した研修事業の検討
- 新任者の育成
  - 新任福祉協力員等研修の開催（区域）
- 現任者の育成
  - 現任福祉協力員等研修の開催（区域）
  - 地域福祉活動専門研修の開催（市域）
- 役員の育成
  - 地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」の開催（市域）
  - 校(地)区社会福祉協議会 新任役員研修の開催（市域）
  - まちづくりゼミナールの開催（市域）

(3) テーマ型ボランティア・市民活動者の育成

- シルバーひまわりサービス（送迎）のボランティア養成講座開催
- 福祉有償運送運転協力者研修への参加促進
- 腕自慢おまかせサービス研修への参加促進
- ボランティア・フォローアップ講座の開催

(4) 企業におけるボランティア・市民活動者の育成

- ボランティアの登録・紹介、調整など実際の活動への支援の強化

(5) ボランティア・市民活動支援者の育成

- 研修・講座等の企画・実施、参加促進

## 基本目標Ⅱ 住民、関係機関・団体のネットワークで身近な福祉活動を進めよう

### 1 小地域福祉活動の活性化

住民主体の福祉活動である「ふれあいネットワーク活動」基本事業の仕組みを活かし、支援の必要な地域の人を支えるとともに、サロンやウエルクラブ活動、小地域福祉活動計画づくりなどを通して地域課題の解決に取り組みます。

また、地域の実態に即したふれあいネットワーク活動の見直しや地域相談支援事業等の取り組みにより、校(地)区社協への支援体制の強化を図ります。

#### (1) 「ふれあいネットワーク活動」の充実・強化

- ふれあいネットワーク活動「基本事業」の更なる充実・強化
  - 見守りのしくみ  
近隣圏域の設定と対象世帯数に応じた福祉協力員の配置
  - 助け合いのしくみ  
ニーズ対応員による対象世帯のニーズ把握と具体的な生活支援
  - 話し合いのしくみ  
連絡調整会議の定例開催・活性化による課題解決機能の強化  
校(地)区社協と関係機関・団体との連携の促進・情報の共有
- 各校(地)区社協の課題に対応したメニュー事業の実施
  - サロン活動の推進
  - 校(地)区社協を中心とした次世代地域福祉活動者育成事業（ウエルクラブ活動）の推進【再掲】
  - 校(地)区単位の小地域福祉活動計画の策定及び推進
  - 地域課題に対応したメニュー事業Ⅱの実施
- 活動報告・中間報告・第三者評価等のしくみを活かした地域支援
- 校(地)区社協と福祉関係者（民生委員・いのちをつなぐネットワーク担当係長等行政・福祉施設職員等）やNPO・市民活動団体との連携強化・情報の共有
- 個人情報共有による小地域福祉活動の推進（個人情報の手引き活用）
- 校(地)区社協と連携した地域支援コーディネーター事業や生活困窮者支援事業の推進による小地域福祉活動の活性化
- 小倉北区すこやかライフ推進協議会との連携

#### (2) 地域支援コーディネート機能の充実・強化

- 地域支援コーディネート機能の更なる強化による小地域福祉活動の推進
- 地域福祉に関わる関係者・団体等との連携、地域包括ケアシステムの推進

- 地域相談支援事業の実施・関係機関等との連携

(3) 校(地)区社会福祉協議会会長会議等の開催

- 校(地)区社協会長会議・ふれあいネットワーク活動実務担当者会議の定期的な開催及び活性化

(4) テーマ型ボランティア・市民活動団体との協働

- 校(地)区社協とテーマ型ボランティア・市民活動団体の協働促進の研究検討

## 2 ボランティア・市民活動の支援

ボランティア・市民活動に関する相談や情報提供等のセンター機能の強化と、ボランティア団体をはじめとしたNPO等の市民活動団体や地縁組織団体とのネットワークの充実を図り、市民が利用・参加しやすい環境づくりを進めます。

(1) ボランティア・市民活動への支援

- ボランティア・市民活動コーディネート機能の強化
- 活動の相談・斡旋、情報提供機能の強化
- ボランティア・市民活動団体の把握及び活動支援
- ボランティア連絡協議会の運営協力
- 各種基金助成金等の情報提供、申請協力による活動支援
- 各種研修会への参加促進
- ボランティア活動保険等への加入促進
- 福祉体験教材の貸し出し、活用支援
- 地域相談支援事業との連携に向けた調整

(2) ボランティア・市民活動ネットワークの構築

- 市域のボランティア・市民活動団体との連携促進、ネットワークの構築
- ボランティア連絡協議会の運営協力【再掲】

## 3 災害時の福祉救援体制づくり

ふれあいネットワーク活動基本事業等の校(地)区社協機能を活かした福祉救援体制づくりを進めます。

(1) 災害時の福祉救援体制づくり

- 校(地)区社協と関係団体との連携による災害時の福祉救援体制づくりの推進
- 民生委員・児童委員と連携した災害時要援護者支援活動への取り組み
- 社会福祉施設等関係団体との協力体制の構築

(2) 災害復興に対応するための体制づくり

- 市・区社協協働による災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施及び手引きの活用
- 行政等関係機関・団体との連携強化

## 4 社会福祉関係機関・団体と連携した地域づくり

民生委員・児童委員や専門職の連絡調整会議への参画や関係機関・団体との連携による出前講演の実施など、それぞれの専門性を活かした小地域福祉活動の活性化に取り組めます。

(1) 民生委員・児童委員との連携

- 区民生委員児童委員協議会事務局の運営
- 民生委員・児童委員と福祉協力員等との連携強化によるふれあいネットワーク活動の充実
- 民生委員互助共励事業の実施による民生委員・児童委員活動の充実・支援
- 市民生委員児童委員協議会との連携
- 民生委員制度創設 100 周年記念事業の実施支援 **(新)**

(2) 専門職の参加による連絡調整会議の充実・強化

- 校(地)区社協連絡調整会議の定例化及び活性化の支援【再掲】
- 専門職、行政・地域包括支援センター職員等の連絡調整会議への参加促進
- 地域包括ケアシステム推進の周知促進

(3) 社会福祉施設等の地域活動への参画とその専門性を活かした地域の課題解決

- 区社協役員選出機関・団体との連携
- 連絡調整会議への参加促進
- 地域支援コーディネート機能の充実強化
- 地域包括ケアシステム推進の周知促進【再掲】

(4) 福祉の職場の人材確保

- 福祉人材バンクとの連携
- 各種セミナー、就職面談会等の情報発信
- 福祉のしごとへの理解促進

(5) 社会福祉施設・団体への支援

- ふれあいネットワーク事業との連携促進
- 地域事業への参画の支援
- 各種団体等への事業助成及び共催事業の実施

(6) 共同募金運動への協力

- 福岡県共同募金会小倉北区支会への参画
- 広報紙を活用した広報啓発
- 街頭啓発募金への協力
- 校(地)区社協等における地域支援事業への活用

## 5 小地域福祉活動計画の推進

住民が主体的、継続的に地域の生活・福祉課題の解決に取り組み、関係機関・団体との協働の仕組みを広めるとともに、地域支援のコーディネートを、より円滑に行なうことができるよう校(地)区単位の小地域福祉活動計画づくりを推進します。

- 校(地)区単位の小地域福祉活動計画の策定及び推進【再掲】
- 地域支援コーディネートによる策定校(地)区拡大
- 小地域福祉活動計画策定研修（ふくしプランニング工房）への参加促進
- 第二次計画策定校(地)区の支援

## 基本目標Ⅲ 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

### 1 権利の擁護と相談体制の充実

誰もが地域の中で安全で安心した生活が送れるよう、高齢者や障害者がある人らしく社会参加できる地域づくりに取り組み、支援を必要とする人に情報が届くよう、校(地)区社協機能を活かした周知・利用促進を進めます。

また、市民の様々なニーズに対応するための新たな取り組みを検討します。

#### (1) 地域福祉権利擁護・法人後見事業の充実

- 広報紙やホームページ等を活用した事業の案内
- 出前講演の周知、権利擁護センターとの調整
- 連絡調整会議等での事業周知

#### (2) 成年後見制度の担い手の育成とその活用の検討・実施

- 広報紙やホームページ等を活用した事業の案内【再掲】
- 出前講演等による事業の周知、権利擁護センターとの調整【再掲】
- 連絡調整会議等での事業周知【再掲】

#### (3) 要支援者への情報提供や相談機関等の紹介

- いのちをつなぐネットワークコーナーとの連携強化、支援が必要な人への情報提供
- 民生委員・児童委員と連携した校(地)区社協における支援体制の充実

#### (4) 社会福祉施設と連携したサービスの質の向上のための相談体制の充実

- 広報紙やホームページ等を活用した広報【再掲】
- 出前講演等による事業の周知、権利擁護センターとの調整【再掲】
- 連絡調整会議等の活用による事業周知【再掲】

### 2 社会参加・自立の支援

校(地)区社協のサロン活動を通じた居場所づくりや健康づくりの取り組み、高齢者や障害者等が健康で生き生きと社会参加できる地域づくりを進めます。

また、生活困窮世帯等を支援するため、生活困窮者自立相談支援事業や生活福祉資金貸付制度との連携を進めます。

#### (1) 相談窓口や公的サービスの利用支援

- いのちをつなぐネットワークコーナーとの連携強化【再掲】
- 民生委員・児童委員と連携した高齢者・障害のある人・ひとり親家庭等支援を必要とする世帯への支援

(2) 生活困窮者の相談支援

- 事業の根幹となる自立支援相談事業の実施
- 多様な生活課題を包括的・継続的に支援する相談支援員の配置、育成
- 生活困窮者支援に関する住民理解の促進
- 地域支援と相談支援（個別支援）の包括的支援
- いのちをつなぐネットワークコーナーとの連携強化【再掲】

(3) サロン事業の推進

- サロン実態調査の結果をふまえたサロン事業の推進支援
- 地域支援コーディネートによるサロン事業の支援
- 地域の様々なサロン活動の実態を把握し、適切な支援を実施

(4) 高齢者、障害のある人、母子・父子世帯等への支援

- ボランティアセンターにおける自主製品の活用などの実施
- 健康マイレージ事業を活用した地域での見守りと健康づくり
- 介護支援ボランティア事業への協力【再掲】
- 点字年賀状送付事業「愛メール21」の実施
- 出前講演や校(地)区社協の住民啓発講座を通じた地域共生社会への理解促進

(5) 年長者研修大大学校による社会参加の支援

- 広報紙やホームページ等を活用した広報【再掲】
- 出前講演等による事業の周知、利用促進【再掲】
- 連絡調整会議等の活用による事業周知
- 周望学舎と小倉北区社協との連携による支援

(6) 障害のある人の社会参加・自立の支援

- ボランティアセンターにおける自主製品の活用などの実施
- 広報紙やホームページ等を活用した広報【再掲】
- 出前講演等による事業の周知、利用促進【再掲】
- 連絡調整会議等の活用による事業周知【再掲】

(7) 地域住民、ボランティアによる生活支援

- シルバーひまわりサービス（送迎）の実施【再掲】
- 腕自慢おまかせサービスの利用支援【再掲】
- 介護支援ボランティア事業への実施協力【再掲】



### 3 調査・研究、提言

地域の生活・福祉課題の把握や、多様な活動者の活動実態の調査などを行うことで、住民ニーズに沿った社協活動の展開を図っていきます。

#### (1) 地域福祉活動のあり方に関する検討

- 市社協総合企画委員会への参画
- 地域福祉活動第五次計画の推進、点検・評価

#### (2) 小地域福祉活動の状況把握及び調査・研究、提言

- 地域支援コーディネート機能の強化による校(地)区社協活動の課題の整理
- 活動報告・中間報告・第三者評価のしくみを活かした地域支援
- 様々な地域活動と連携した地域福祉活動の調査・研究

#### (3) ボランティア・市民活動団体実態調査

- ボランティア保険加入時の調査票・アンケート等の集計・分析
- ボランティア講座やその他のイベントでのアンケート実施
- 周望学舎と連携した情報の共有と研修事業等の実施

# 推進基盤の強化

社会福祉法は、地域福祉の推進役として社会福祉協議会を位置づけています。

校(地)区社会福祉協議会、区社会福祉協議会、市社会福祉協議会は、一体となって「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めてまいります。

小倉北区社会福祉協議会では、校(地)区社協やボランティア・市民活動を育成・支援する中核組織としての機能を強化するため、理事会・評議員会の構成団体等の関係機関・団体とのネットワークの推進、賛助会員の加入促進や収益事業を展開し、推進基盤の強化に取り組めます。

また、地域相談支援事業等を活用した区域における地域支援コーディネート機能の強化を図り、小地域福祉活動を充実・強化します。

## 1 校(地)区社会福祉協議会

### (1) 組織づくり

- 校(地)区社協会長会議・ふれあいネットワーク実務担当者会議の定例化
- 校区役員会、連絡調整会議等の定例化・活性化
- 市民センターや類似公民館、憩いの家等の拠点確保

### (2) 活動支援

- ふれあいネットワーク活動の申請・報告や第三者評価等のしくみを活かした住民間での活動点検
- 小地域福祉活動での要の役割を担うための支援

### (3) 財政基盤の強化

- 自主財源確保の支援

### (4) 人材の育成

- 校(地)区単位の人材育成の支援

## 2 区社会福祉協議会

### (1) 組織づくり

- 社会福祉法改正に対応した新しい組織体制による運営 **(新)**
  - 新しい理事会、監事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会の定着、役員会の定期開催
  - ボランティア・市民活動センター運営委員会、校(地)区社協会長会議及びふれあいネットワーク実務担当者会議の活性化
- 地域相談支援事業（地域支援コーディネーター事業）と連携した地域支援機能の強化 **【再掲】**
- 生活困窮者支援を通じた「相互に支えあう」地域づくりの推進 **【再掲】**

### (2) 活動拠点の確保

- 区域での安定的拠点の確保

### (3) 活動点検

- 地域福祉活動計画に基づく活動の実践の支援 **【再掲】**
- 地域福祉活動第五次計画の推進、点検・評価 **【再掲】**

### (4) 役割分担

- 関係機関団体との連絡調整

### (5) 財源基盤の強化

- 収益事業・賛助会員等の拡充
- 寄付文化の醸成
- 共同募金運動の促進
- 事務の効率化、既存事業の見直しによる経費削減

### (6) 人材の育成

- 各種職員研修への参加《市・区社協共同》

# 主な年間行事等

月	区社協主催会議・事業など	ふれあいネットワーク 活動推進事業関連
4		・ふれあいネットワーク活動報告書〆切（7日）
5	・監事会 ・正副会長会議 ・理事会	
6	・評議員会、理事会 ・ふれあいネットワーク実務担当者会議① ・ボランティアセンター運営委員会	・上旬：上半期助成金交付 ・新任校（地）区社協役員研修（市域） ・新任福祉協力員等研修（区域研修） ・第1回ふくしプランニング工房
7	・校区社協会長会議①	・ウェルクラブ活動開始
8		・まちづくりゼミナール（市域）
9	・ふれあいネットワーク実務担当者会議② ・民生委員制度100周年記念市民講演会	・ふくしのまちづくり講座（～2月） ※2校（地）区／年度
10	・校区社協会長会議②	・ふれあいネットワーク活動中間報告書〆切 ・現任福祉協力員研修会（区域研修）
11		・地域福祉活動指導者研修（トップセミナー：市域） ・下旬：下半期助成金交付
12		・地域福祉活動専門研修（市域）
1		
2	・校区社協会長③、ふれあいネットワーク 実務担当者③合同会議	・地域福祉活動指導者研修（トップセミナー：市域） ・ふれあいネットワーク活動申請書〆切（9日）
3	・正副会長会議 ・ボランティアセンター運営委員会② ・理事会、評議員会	・第2回ふくしプランニング工房

## Ⅱ 収 支 予 算 書

## 【収支予算書目次】

資金収支予算書 総括表	21
<b>社会福祉事業</b>	
本部会計拠点区分 資金収支予算書	22
法人運営事業サービス区分 資金収支予算書	25
ふれあいネットワーク活動推進事業サービス区分 資金収支予算書	27
ボランティアセンター活動事業サービス区分 資金収支予算書	28
共同募金配分金事業サービス区分 資金収支予算書	29
生活困窮者自立相談支援事業サービス区分 資金収支予算書	31
地域相談支援事業サービス区分 資金収支予算書	32
<b>収益事業</b>	
収益拠点区分 資金収支予算書	33

平成29年度 資金収支予算書 総括表

(単位：千円)

事業区分		社会福祉事業								収益事業
拠点区分		本部会計								収益事業
サービス区分		本部会計 合計	法人会計	ふれあいネッ トワーク活動 推進事業	ボランティ アセンター 活動事業	共同募金 配分金事業	生活困窮者 自立相談 支援事業	地域相談 支援事業	収益事業 合計	
事業活動による収支	前年度予算額	収入	20,123	3,666	2,629	710	11,711	772	635	840
		支出	20,574	1,449	6,053	710	11,711	232	419	0
		収支差額	△ 451	2,217	△ 3,424	0	0	540	216	840
	当年度予算額	収入	20,449	3,472	3,450	756	11,299	772	700	841
		支出	20,661	1,584	6,310	756	11,299	232	480	0
		収支差額	△ 212	1,888	△ 2,860	0	0	540	220	841
施設整備等による収支	前年度予算額	収入	0	0	0	0	0	0	0	0
		支出	0	0	0	0	0	0	0	0
		収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
	当年度予算額	収入	0	0	0	0	0	0	0	0
		支出	0	0	0	0	0	0	0	0
		収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による収支	前年度予算額	収入	5,020	1,596	3,424	0	0	0	0	0
		支出	4,180	3,424	0	0	0	540	216	840
		収支差額	840	△ 1,828	3,424	0	0	△ 540	△ 216	△ 840
	当年度予算額	収入	4,461	1,601	2,860	0	0	0	0	0
		支出	3,620	2,860	0	0	0	540	220	841
		収支差額	841	△ 1,259	2,860	0	0	△ 540	△ 220	△ 841
予備費	前年度予算額	200	200	0	0	0	0	0	0	
	当年度予算額	200	200	0	0	0	0	0	0	
収支差額	前年度予算額	189	189	0	0	0	0	0	0	
	当年度予算額	429	429	0	0	0	0	0	0	
前期未支払 資金残高	前年度予算額	5,619	5,619	0	0	0	0	0	0	
	当年度予算額	7,265	7,265	0	0	0	0	0	0	
当期未支払 資金残高	前年度予算額	5,808	5,808	0	0	0	0	0	0	
	当年度予算額	7,694	7,694	0	0	0	0	0	0	

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 資金収支予算書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
収入	会費収入	1,100	1,100	0	
	会費収入	1,100	1,100	0	
	個人会費収入	600	600	0	
	企業・団体会員収入	500	500	0	
	寄附金収入	1,200	1,000	△ 200	
	寄附金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	1,200	1,000	△ 200	
	経常経費補助金等収入	15,513	15,968	455	
	市社協助成金収入	3,802	4,669	867	
	区社協活動費助成金収入	400	400	0	
	民生委員互助共励事業事務費助成金収入	63	63	0	
	ふれあいネットワーク事業助成金収入	1,379	2,200	821	
	健康づくり推進事業費収入	1,250	1,250	0	
	ボランティアセンター活動事業助成金収入	710	756	46	
	共同募金配分金収入	11,711	11,299	△ 412	
	一般募金配分金収入	5,562	5,333	△ 229	
	歳末たすけあい配分金収入	6,149	5,966	△ 183	
	事業収入	505	510	5	
	参加費収入	0	0	0	
	広告料収入	350	355	5	
手数料収入	155	155	0		
その他事業料収入	0	0	0		
負担金収入	1,791	1,856	65		
市社協負担金収入	1,791	1,856	65		
区民児協事務局業務負担金収入	384	384	0		
生活困窮者自立相談支援事業負担金収入	772	772	0		
地域相談支援事業負担金収入	635	700	65		
受取利息配当金収入	4	5	1		
受取利息配当金収入	4	5	1		
その他の収入	10	10	0		
雑収入	10	10	0		
事業活動収入計(1)		20,123	20,449	326	
事業活動による収支	事業費支出	4,864	4,791	△ 73	
	諸謝金支出	30	50	20	
	旅費交通費支出	231	362	131	
	研修研究費支出	13	14	1	
	消耗器具備品費支出	653	601	△ 52	
	印刷製本費支出	50	53	3	
	修繕費支出	2	2	0	
	通信運搬費支出	180	320	140	
	会議費支出	90	70	△ 20	



平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 資金収支予算書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備考	
事業活動による収支	支出	広報費支出	2,328	2,246	△ 82	
		業務委託費支出	674	450	△ 224	
		手数料支出	80	80	0	
		保険料支出	3	5	2	
		賃借料支出	40	65	25	
		その他賃借料支出	40	65	25	
		給付金支出	470	460	△ 10	
		災害援護費給付金支出	100	100	0	
		歳末助け合い見舞金給付金支出	370	360	△ 10	
		保守料支出	0	0	0	
		車両費支出	20	13	△ 7	
		事務費支出	1,314	1,299	△ 15	
		旅費交通費支出	574	637	63	
		研修研究費支出	15	5	△ 10	
		事務消耗品費支出	40	40	0	
		印刷製本費支出	60	50	△ 10	
		修繕費支出	20	1	△ 19	
		通信運搬費支出	43	46	3	
		会議費支出	17	17	0	
		手数料支出	38	50	12	
		保険料支出	40	90	50	
		賃借料支出	50	70	20	
		その他賃借料支出	50	70	20	
		租税公課支出	2	2	0	
		保守料支出	71	71	0	
		渉外費支出	220	200	△ 20	
		諸会費支出	15	15	0	
		車両費支出	109	5	△ 104	
		助成金支出	14,261	14,286	25	
		助成金支出	14,261	14,286	25	
		ふれあいネットワーク活動共同推進事業基本事業助成金支出	5,400	5,400	0	
		ふれあいネットワーク活動共同推進事業メニュー事業助成金支出	5,000	5,050	50	
校(地)区社協活動助成金支出	560	560	0	小倉北調整額		
健康づくり推進事業助成金支出	1,250	1,250	0			
福祉団体助成金支出	2,051	2,026	△ 25			
負担金支出	135	285	150			
負担金支出	135	285	150			
市社協負担金支出	135	285	150			
事業活動支出計(2)	20,574	20,661	87			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 451	△ 212	239			

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 資金収支予算書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備考	
施設整備等による収支	収入	0	0	0		
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	0	0	0		
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	840	841	1	
		収益事業区分間繰入金収入	840	841	1	
		サービス区分間繰入金収入	4,180	3,620	△ 560	
		サービス区分間繰入金収入	4,180	3,620	△ 560	
		法人運営事業サービス区分繰入金収入	3,424	2,860	△ 564	
		生活困窮者自立相談支援事業サービス区分繰入金収入	540	540	0	
		地域相談支援事業サービス区分繰入金収入	216	220	4	
	その他の活動収入計(7)	5,020	4,461	△ 559		
	支出	サービス区分間繰入金支出	4,180	3,620	△ 560	
		サービス区分間繰入金支出	4,180	3,620	△ 560	
		ふれあいネットワーク活動推進事業サービス区分繰入金支出	3,424	2,860	△ 564	
		法人運営事業サービス区分繰入金支出	756	760	4	
		その他の活動支出計(8)	4,180	3,620	△ 560	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	840	841	1		
	予備費支出(10)	200	200	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	189	429	240			

前期末支払い資金残高(12)	5,619	7,265	1,646	
当期末支払い資金残高(11)+(12)	5,808	7,694	1,886	

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 法人運営事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	1,100	1,100	0	
	会費収入	1,100	1,100	0	
	個人会費収入	600	600	0	
	企業・団体会員収入	500	500	0	
	寄附金収入	1,200	1,000	△ 200	
	経常経費寄附金収入	1,200	1,000	△ 200	
	経常経費補助金等収入	463	463	0	
	市社協助成金収入	463	463	0	
	区社協活動費助成金収入	400	400	0	
	民生委員互助共励事業事務費助成金収入	63	63	0	
	事業収入	505	510	5	
	広告料収入	350	355	5	社協だより、VO保険
	手数料収入	155	155	0	VO保険取扱事務費
	負担金収入	384	384	0	
	負担金収入	384	384	0	区民児協事務局業務
	受取利息配当金収入	4	5	1	
	受取利息配当金収入	4	5	1	
	その他の収入	10	10	0	
	雑収入	10	10	0	
事業活動収入計(1)		3,666	3,472	△ 194	
支出					
事務費支出	1,314	1,299	115		
旅費交通費支出	574	637	63	職員、委員旅費	
研修研究費支出	15	5	△ 10		
事務消耗品費支出	40	40	0		
印刷製本費支出	60	50	△ 10	香典返し寄付者礼状	
修繕費支出	20	1	△ 19		
通信運搬費支出	43	46	3		
会議費支出	17	17	0		
手数料支出	38	50	12		
保険料支出	40	90	50	社協の保険、車両保険料	
賃借料支出	50	70	20	会場賃借料	
租税公課支出	2	2	0		
保守料支出	71	71	0	経理システム保守料	
渉外費支出	220	200	△ 20	校区まつり等祝儀	
諸会費支出	15	15	0	商工会議所会費	
車輛費支出	109	5	△ 104	ガソリン代	
負担金支出	135	285	150		
負担金支出	135	285	150		
市社協負担金支出	135	285	150	全社協、九社連等分担金	
事業活動支出計(2)		1,449	1,584	265	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		2,217	1,888	△ 459	

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 法人運営事業サービス区分 資金収支予算内訳書

平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考	
施設整備等による収支	収入					
	支出					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	840	841	1	
		収益事業区分間繰入金収入	840	841	1	自販機売上収入
		サービス区分間繰入金収入	756	760	4	
		生活困窮者自立相談支援事業サービス区分繰入金収入	540	540	0	
		地域相談支援事業サービス区分繰入金収入	216	220	4	
		その他の活動収入計(7)	1,596	1,601	5	
	支出	サービス区分間繰入金支出	3,424	2,860	△ 564	
		サービス区分間繰入金支出	3,424	2,860	△ 564	
		ふれあいネットワーク活動推進事業サービス区分繰入金支出	3,424	2,860	△ 564	
		その他の活動支出計(8)	3,424	2,860	△ 564	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,828	△ 1,259	569	
	予備費支出(10)	200	200	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	189	429	110		
	前期末支払い資金残高(12)	5,619	7,265	1,646		
	当期末支払い資金残高(11)+(12)	5,808	7,694	1,756		

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 ふれあいネットワーク活動推進事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備考	
事業活動による収支	収入	経常経費補助金等収入	2,629	3,450	821	
		市社協助成金収入	2,629	3,450	821	
		ふれあいネットワーク事業助成金収入	1,379	2,200	821	
		健康づくり推進事業費収入	1,250	1,250	0	
		その他事業収入	0	0	0	
	事業活動収入計(1)		2,629	3,450	821	
	支出	助成金支出	6,053	6,310	257	
		助成金支出	6,053	6,310	257	
		ふれあいネットワーク活動共同推進事業基本事業助成金支出	3,424	2,860	△ 564	
		ふれあいネットワーク活動共同推進事業メニュー事業助成金支出	1,379	2,200	821	
健康づくり推進事業助成金支出		1,250	1,250	0		
事業活動支出計(2)		6,053	6,310	257		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 3,424	△ 2,860	564		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		0	0	0
	支出	施設整備等支出計(5)		0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	3,424	2,860	△ 564	
		サービス区分間繰入金収入	3,424	2,860	△ 564	
		法人運営事業サービス区分繰入金収入	3,424	2,860	△ 564	
		その他の活動収入計(7)	3,424	2,860	△ 564	
	支出	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,424	2,860	△ 564	
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		
前期末支払い資金残高(12)		0	0	0		
当期末支払い資金残高(11)+(12)		0	0	0		

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 ボランティアセンター活動事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考		
事業活動による収支	収入	経常経費補助金等収入	710	756	46		
		市社協助成金収入	710	756	46		
		ボランティアセンター活動事業助成金収入	710	756	46		
	事業活動収入計(1)		710	756	46		
	支出	事業費支出		710	756	54	
		諸謝金支出	20	40	20	講師謝金	
		旅費交通費支出	20	17	△ 3	職員近距離旅費	
		研修研究費支出	3	4	1	研修参加費	
		消耗器具備品費支出	195	149	△ 46		
		修繕費支出	1	1	0		
		通信運搬費支出	100	120	20	電話代、切手代	
		会議費支出	10	10	0		
		広報費支出	334	396	62	広報紙及び発送料、PRチラシ	
		手数料支出	10	10	0	振込手数料	
保険料支出		2	4	2	講座行事用保険等		
賃借料	15	5	△ 10				
事業活動支出計(2)		710	756	46			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0			
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
	支出	施設整備等支出計(5)		0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0		
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)		0	0	0	
	支出	その他の活動支出計(8)		0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0		
予備費支出(10)		0	0	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0			
前期末支払い資金残高(12)		0	0	0			
当期末支払い資金残高(11)+(12)		0	0	0			

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 共同募金配分金事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
収入	経常経費補助金等収入	11,711	11,299	△ 412	
	共同募金配分金収入	11,711	11,299	△ 412	
	一般募金配分金収入	5,562	5,333	△ 229	
	歳末たすけあい配分金収入	6,149	5,966	△ 183	
事業活動収入計(1)		11,711	11,299	△ 412	
事業活動による収支	事業費支出	3,503	3,323	△ 180	
	諸謝金支出	10	10	0	
	旅費交通費支出	70	125	55	FNW実務担当者会議費用弁償、職員旅費
	消耗器具備品費支出	58	50	△ 8	
	印刷製本費支出	50	53	3	愛の袋
	修繕費支出	1	1	0	
	通信運搬費支出	60	180	120	電話代、切手代
	会議費支出	10	10	0	会議費お茶代
	広報費支出	1,994	1,850	△ 144	広報紙4回、発送料
	業務委託費支出	674	450	△ 224	リフレッシュ事業
	手数料支出	50	50	0	振込手数料
	保険料支出	1	1	0	
	賃借料支出	25	60	35	パソコンリース料、会議室借上料
	給付金支出	470	460	△ 10	
	災害援護費給付金支出	100	100	0	災害見舞金
	歳末助け合い見舞金給付金支出	370	360	△ 10	福祉団体@20千円×3団体 自治会25校区
	保守料支出	0	0	0	
	研修研究費支出	10	10	0	職員研修会参加費
	車両費支出	20	13	△ 7	ガソリン代
	助成金支出	8,208	7,976	△ 232	
	助成金支出	8,208	7,976	△ 796	
	ふれあいネットワーク活動共同推進事業基本事業助成金支出	1,976	2,540	564	
ふれあいネットワーク活動共同推進事業メニュー事業助成金支出	3,621	2,850	△ 771		
校(地)区社協活動助成金支出	560	560	0	小倉北調整額	
福祉団体助成金支出	2,051	2,026	△ 25	社会福祉団体助成	
事業活動支出計(2)		11,711	11,299	△ 412	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 共同募金配分金事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
施設 整備 等に よる 収支	収入				
	支出				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収入				
	支出				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払い資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払い資金残高(11)+(12)		0	0	0	



平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 生活困窮者自立相談支援事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考		
事業活動による収支	収入	負担金収入	772	772	0		
		市社協負担金収入	772	772	0		
		生活困窮者自立相談支援事業負担金収入	772	772	0		
	事業活動収入計(1)		772	772	0		
	支出	事業費支出	232	232	0		
		旅費交通費支出	22	20	△ 2	職員旅費等	
		消耗器具備品費支出	180	182	2		
		通信運搬費支出	20	20	0	切手代	
		手数料支出	10	10	0	振込手数料	
	事業活動支出計(2)		232	232	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		540	540	0			
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
	支出	施設整備等支出計(5)		0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0		
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)		0	0	0	
	支出	サービス区分間繰入金支出	540	540	0		
		法人運営事業サービス区分繰入金支出	540	540	0		
		その他の活動支出計(8)	540	540	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 540	△ 540	0			
予備費支出(10)		0	0	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0			
前期末支払い資金残高(12)		0	0	0			
当期末支払い資金残高(11)+(12)		0	0	0			

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 社会福祉事業区分 地域相談支援事業サービス区分 資金収支予算内訳書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	負担金収入	635	700	65	
	市社協負担金収入	635	700	65	
	地域相談支援事業負担金収入	635	700	65	1名増員による増収
	事業活動収入計(1)	635	700	65	
	支出				
	事業費支出	419	480	61	
	旅費交通費支出	119	200	81	職員旅費等
消耗器具備品費支出	220	220	0		
会議費支出	70	50	△ 20	サロン活動支援費用	
手数料支出	10	10	0	振込手数料	
事業活動支出計(2)	419	480	61		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	216	220	4		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	サービス区分間繰入金支出	216	220	4	
	法人運営事業サービス区分繰入金支出	216	220	4	
	その他の活動支出計(8)	216	220	4	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 216	△ 220	△ 4		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
前期末支払い資金残高(12)	0	0	0		
当期末支払い資金残高(11)+(12)	0	0	0		

平成29年度 社会福祉法人 北九州市小倉北区社会福祉協議会  
 収益事業区分 資金収支予算書  
 平成29年4月1日

(単位:千円)

勘定科目		前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	事業収入	840	840	0	
	手数料収入	840	840	0	
	受取利息配当金収入	0	1	1	
	受取利息配当金収入	0	1	1	
	事業活動収入計(1)	840	841	1	
	事業活動支出計(2)	0	0	0	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	840	841	1	
施設整備等による収支	収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	事業区分間繰入金支出	840	841	1	
	社会福祉事業繰入金支出	840	841	1	
	本部会計拠点区分繰入金支出	840	841	1	
その他の活動支出計(8)	840	841	1		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 840	△ 841	△ 1	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払い資金残高(12)	0	0	0	
	当期末支払い資金残高(11)+(12)	0	0	0	